

高知県環境活動支援センターえこらぼ

令和元年度の取り組み

平成31（2019）年4月～令和2（2020）年3月

高知県環境活動支援センターえこらぼについて

高知県環境活動支援センターは、県民一人ひとりの環境への関心を高めて環境にやさしいライフスタイルの輪を広げ、地球温暖化対策が進んだ低炭素社会、環境への負荷が少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会の構築を目指すために平成18年4月に設置されました。以来、県民の環境活動や環境学習の推進拠点として、環境情報の発信や環境学習講師の派遣、環境イベントの開催、生物多様性の保全の普及活動などの事業を行っています。

も く じ

1 環境活動に関する情報発信	1
1) ホームページによる環境活動情報の提供	2
2) ホームページ以外の情報提供	2
2 地域や教育現場における環境学習の支援	3
1) 環境学習講師の紹介・派遣	3
2) 第8回 高知「環境絵日記」	4
3) こどもエコクラブ事業	10
3 生物多様性地域戦略推進事業	11
1) 生物多様性こうち戦略推進リーダー養成講座の開催	11
2) 生物多様性こうち戦略推進リーダー活動現場体験ツアーの実施	12
4 環境イベントの開催	14
1) 「環境活動見本市 in 黒潮町一幡多のエコ大集合」の開催	14
5 生物多様性の意義の普及・啓発	15
1) 普及啓発キット（パネル・資料等）の貸出し	15
2) イベント開催・出展の機会を捉えた普及啓発活動	16
3) 普及啓発イベントの開催	17
6 体験型環境学習・研修イベント	18
1) 環境×仕事の現場を見に行くツアー「エコ素材ダンボールで地域貢献！」の実施	18
7 環境活動団体の支援	19
1) 団体交流会の開催	19
2) 助成金情報の提供	19
8 その他、環境保全や環境学習、県民・環境団体の環境活動の支援に資する業務	20
1) 環境学習プログラムリストの作成	20
2) 「地球温暖化と公共交通」をテーマにした出前授業の実施	22
3) 「こうちエコ川柳大賞」の実施	23
4) 環境にやさしい行動への変容を促すリーフレットの作成と配布	25
9 PR活動	25
1) PRツールの活用	25
2) 報道機関への情報提供	26
10 センターの運営	27
1) センターの開館日及び開館時間	27
2) 運営委員会の組織・運営	27
3) 高知県との定期連絡会の開催	27

1 環境活動に関する情報発信

■高知県環境活動支援センターえこらぼ ホームページ

高知県環境活動支援センター
えこらぼ

管理運営団体：特定非営利活動法人 環境の杜こうち
〒780-0935 高知県高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター3F
TEL：088-802-7765 FAX：088-802-2205

★home 〽️about ✉️mail

えこらぼについて
イベント情報
お知らせ・募集情報
学校や地域での環境学習をサポート
講師紹介・派遣
体験プログラムや学習会に参加しよう
高知県の環境学習施設一覧
新築を知らう・ながまをせう
環境活動団体紹介
生物多様性を守る取り組み
高知「環境絵日記」
こどもエコクラブ高知県事務局
メールマガジン
「えこらぼだより」
助成金情報
リンク集
お問い合わせ
サイトマップ

◆シンポジウム開催中止のお知らせ◆
3月1日に予定していたシンポジウム「深海のふしぎな生きものと海洋プラスチック汚染」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、開催を中止させていただきます。

◆えこらぼの所在地・ご利用時間◆
高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター「ソーレ」3F
(NPO法人 環境の杜こうち)
TEL：088-802-7765 FAX：088-802-2205
E-mail：center@ecolabo-kochi.jp

イベント情報 お知らせ新着 助成金新着 ←見たい情報タグをクリックください

2020/03/10 【イベント情報】 タケノコ振りとタケノコご飯 (4/4)	詳細
2020/03/10 【イベント情報】 チェーンソー・端っころーち体験会 (4/12, 6/14)	詳細
2020/03/10 【イベント情報】 錦川 川の生きもの観察会 (4/5)	詳細
2020/03/10 【イベント情報】 スマイレと早春の花観覧会 (3/21)	詳細

こどもエコクラブ
高知県環境共生課
Environmental symbiosis Division
高知県林業振興・環境部
新エネルギー推進課
高知県地球温暖化防止
県民会議
高知県地球温暖化防止
県民会議県民部会
KCCCA
高知県地球温暖化防止センター
四国EPO

第6回
こうちエコ川神大賞
選考結果発表

2019年度
高知「環境絵日記」
選考結果発表

こどもエコクラブ
JUNIOR ECO-CLUB

環境関連のイベント・ニュースを配信
メールマガジン
えこらぼだより

高知県環境活動支援センター
えこらぼ

■管理運営団体
特定非営利活動法人 環境の杜こうち
〒780-0935 高知県高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター3F
TEL：088-802-7765 FAX：088-802-2205

★home 〽️about ✉️mail

Copyright © ecolabo All Rights Reserved.

1) ホームページによる環境活動情報の提供

① 環境活動団体及び環境学習講師のデータベース（検索機能付）

高知県内で環境活動に取り組む団体や環境学習講師として活動する方々を登録し、データベースを公開しています。登録内容の確認・更新作業を定期的に行い、また、新しく登録した団体や講師に関する情報も随時掲載し、広く県民に情報を提供しています。

[登録]	環境活動団体：	122 団体	環境学習講師：	165 名
------	---------	--------	---------	-------

② 自然体験・環境学習施設一覧

高知県内で自然体験や環境学習プログラムを提供している施設に関する情報をまとめて、ホームページで公開しています。また、環境学習に関する相談等への対応でも積極的に紹介し、利用を促しています。

③ 環境関係のイベント情報や助成金情報の提供

県内の環境イベントや助成金等の情報を独自に収集するとともに、環境活動団体等から寄せられる情報も加えて、メールマガジン「えこらぼだより」と連動して毎週火曜日に情報を更新しています。

[掲載件数]	イベント情報：	215 件	募集・お知らせ：	34 件
	助成金情報：	55 件		

2) ホームページ以外の情報提供

① メールマガジン「えこらぼだより」の配信

県内で実施される環境に関するイベント情報や助成金情報などを、毎週火曜日に配信しています。配信登録は随時ホームページから行うことができます。

[配信頻度]	毎週火曜日	[登録者数]	1,158 名
[主な配信先]	環境に関心のある県民、県内の環境活動団体、県内の小・中・高等学校、 県・市町村職員、県内マスコミ各社 など		

② 学校への直接的な情報提供

学校や教育委員会等に対し、えこらぼの紹介・利用案内資料を送付するとともに、環境学習講師の紹介・派遣や高知「環境絵日記」等の学校を対象とする各種事業に関する情報提供を随時行いました。

③ SNS を活用した情報の発信

センターが実施する各種事業の告知・報告等に Facebook を積極的に活用しました。

[投稿記事数]	55 件	[フォロワー数]	404 名
---------	------	----------	-------

2 地域や教育現場における環境学習の支援

1) 環境学習講師の紹介・派遣

学校や放課後児童クラブ、企業・団体及び一般の県民の方々等からの相談に随時対応し、適切な環境学習講師の紹介、提案、派遣日時や内容等の調整といったコーディネートを行っています。また、相談者が講師の謝金、旅費等を負担しえない場合は、講師に活動費を支給して、県民の環境学習の場、機会づくりを支援しています。

[講師紹介・派遣件数] 65件 [紹介・派遣した講師] 90名

[環境学習受講者数] 2,891人



8/23 高知市教育研究会環境教育部会研修会
「エコライフゲーム」
講師：株式会社日産サティオ高知



10/2 南国市立大篠小学校
ごみ減量とリサイクルについて
講師：兼松 方彦 さん



10/10 高知市立初月小学校
「久万川の生きもの調べ」
講師：石川 妙子 さん、宮崎 晃 さん



11/19 高知市立浦戸小学校「学校移動博物館」
講師：越知町立横倉山自然の森博物館
谷地森 秀二 さん

2) 第8回 高知「環境絵日記」

高知県内の小学生を対象に、子どもたちが夏休みに環境について考え、行動し、その経験を絵日記に表現することで、環境への意識や理解を育むことを目的とした「環境絵日記コンテスト」を実施しています。

令和元年度の作品テーマは「やってみた！やってしまった！やってみよう！エコにいいこと、わるいこと。」でした。県内の小学校に通う1～6年生を対象に作品を募集し、85の小学校から3,864作品の応募がありました。



作品テーマ	やってみた！やってしまった！やってみよう！ エコにいいこと、わるいこと。
募集期間	令和元年6月1日～9月9日
応募資格	高知県の小学校に通う1～6年生 自筆・未発表の作品
応募方法	在学の小学校へ提出（学校ごとに取りまとめて応募）
協力	全国環境絵日記実行委員会

① 令和元年度応募数

応募 作品数	県内小学校 児童数※1	応募率	参加 学校数	県内小学 校数※2	参加率	参加 市町村数	県内 市町村数	参加率
3,864	32,428	11.9%	85	192	44.3%	25	34	73.5%

※1 高知県「令和元年度学校基本調査」による。 ※2「令和元年度高知県学校数一覧表」（高知県教育委員会事務局）による。

② 選考委員会の開催

有識者5名からなる選考委員会を開催し、募集要項および作品テーマの決定、表彰対象作品の選考を行いました。

	開催日	内容
第1回選考委員会	平成31年 5月13日	募集要項、作品テーマの決定
第2回選考委員会	令和元年 10月29日	2次選考および優秀作品選考会

③ 作品選考会の実施

令和元年10月20日、生物多様性こうち戦略推進リーダー、高知県地球温暖化防止活動推進員、大学生等からなるボランティア選考員による1次選考会を行い、2次選考の対象となる115作品を選考したのち、10月29日に選考委員会による2次選考および優秀作品選考会を行い、以下の賞を選出しました。

■個人の部	
環境絵日記大賞	全作品から最も優れた作品1点
優秀特別賞	低学年の部(1~3年生)、高学年の部(4~6年生)より10点
部門賞	低炭素社会づくり賞、循環型社会づくり賞、 自然共生社会づくり賞 各1点
のいち動物公園長賞 入賞(えこらぼ賞)	1点 全作品の中から100作品
■団体の部	
学校賞	入賞作品の多い学校から低学年、高学年それぞれ1校ずつ
学校特別賞	特に熱心な取り組みをした学校を3校

④ 選考結果の発表

選考結果の発表は、令和元年10月31日にホームページで行いました。

■環境絵日記大賞

高知市立高須小学校	2年	西岡 八真斗
-----------	----	--------

■優秀特別賞 10名

いの町立伊野小学校	1年	有吉 玲音
香南市立野市東小学校	1年	赤木 渚紗
高知大学教育学部附属小学校	2年	石飛 栞奈
高知市立義務教育学校土佐山学会	2年	中平 凌太郎
高知市立初月小学校	3年	牧野 凛太郎
南国市立大篠小学校	3年	須藤 沙文
香美市立山田小学校	4年	浅野 小梅
高知市立潮江東小学校	4年	楠瀬 大雅
宿毛市立大島小学校	6年	島崎 悠依
高知市立はりまや橋小学校	6年	青木 信治

■低炭素社会づくり賞

高知市立初月小学校	4年	大野 琴未
-----------	----	-------

■循環型社会づくり賞

香南市立野市東小学校	5年	尾崎 快
------------	----	------

■自然共生社会づくり賞

高知市立五台山小学校	4年	釣井 理琉
------------	----	-------

■のいち動物公園長賞

南国市立大篠小学校	4年	別役 涼介
-----------	----	-------

■団体の部

- ・学校賞低学年の部 高知学園高知小学校
- ・学校賞高学年の部 高知学園高知小学校
- ・学校特別賞 3校 香南市立野市東小学校、高知市立初月小学校、土佐清水市立下川口小学校

また、11月16日、11月23日の高知新聞「読もっか こども高知新聞」に掲載されました。



令和元年度高知「環境絵日記」講評

—子どもたちの体験、疑問や考えがいきいきと伝わる「環境絵日記」—

高知県内の 85 校が参加 学校での活用方法も多様に

高知「環境絵日記」は、高知県内の児童のみなさん、保護者のみなさん、教員のみなさんに支えられて、今年で 8 年目を迎えることができました。今年の応募数はなんと 3,864 でした。県民のみなさんが高知「環境絵日記」を身近なものに感じていただいているのではないかと喜んでおります。児童のみなさん、児童のみなさんを支えてくださった保護者や教員のみなさま、本当にありがとうございました。

今年は「環境絵日記」を送ってくださった学校が増えました。昨年は 77 の小学校がご参加くださいましたが、今年は 85 校が参加してくださいました。生活科や総合的な学習の時間、社会科や理科で、身近な環境のことやゴミ問題のことを学習した振り返りに「環境絵日記」に取り組んでくださった学校もあります。環境委員会や児童エコクラブなどを動機づけにいただいた学校や「環境絵日記」カレンダーを題材に話し合っただきくださった学校もございました。「環境絵日記」を活用する方法も広がってきていて、ありがたく思っております。



一次選考会は、高知大学生や高知県地球温暖化防止活動推進員など、ボランティアの方々にご協力いただきました。

環境を大切にしている人が増えていることを実感

「環境絵日記」を読んでいると、みなさんが環境保全についてほんとうによく学校で学習していることがわかります。地球温暖化やリサイクル・リユース・リデュースといった資源の循環も理解しているし、絶滅危惧種についてもよく学習していました。また、みなさんがさまざまな環境保全活動をしていることもよくわかります。家庭で省エネルギーに取り組んだり、家族で自然観察会に参加したりしたことが絵日記のなかに描かれていました。環境保全という意識がみなさんの家族のなかにもしっかりと根づいてきているということが、「環境絵日記」に表れています。環境を大切にしている人が増えていることを、みなさんの作品を通して実感しています。

丁寧に書きこまれた絵や文章に環境保全への関心の深まりが表れている

さて、本年度の「環境絵日記」大賞には「ゆう気のカード」が選ばれました。この「環境絵日記」を読むと、お姉ちゃんと一緒に勇気を出して「エコにいいこと」を「やってみた！」ようすが伝わってきます。大人の世界にはあやしくて、ふしぎなことがいっぱい。スーパーのレジで行われているおじさんとレジの人とのあやしいやりとり。「レジぶくろいりません」のカードを買い物かごに「こっそり」入れたときには、お姉ちゃんと二人で大人になった気分だったかもしれませんね。実は、私たち大人も「レジぶくろいりません」のカードをさりげなく出している人は大人のなかの大人でかっこいいなと思っているんですよ。これからも勇気を出して、レジ袋の削減に取り組んでくださいね。

選考委員からは、環境保全への関心が深くなってきて、文章も絵もすぐ書き込まれているという意見がありました。低学年の作品でもしっかりと文章で不思議に思ったことや体験したことの感想や自分の考えが実感をもたせて書かれていました。また、「みんなおそろい」「高知のトンボ」「みつばちをすくえ！」などの入賞作品はしっかりと絵が描き込まれていて目を奪われました。

この他にもたくさん良い作品があり、おしくも入賞をのがした作品も、作者であるみなさんの姿がほんとうにいきいきと伝わってくるものばかりでした。ですから、選考にはたくさん時間をかけ、実に苦労しました。環境絵日記大賞作品 1 点と優秀特別賞作品 10 点、部門賞 3 点を選びましたが、本当はすべての作品を表彰したい気持ちでいっぱいです。これからも、家族みなさんと一緒に身近なエコにチャレンジして、来年も応募してください。

令和元年度 高知環境絵日記選考委員長 高知大学教育研究部人文社会科学系教育学部門 教授 岡谷 英明



選考委員を大いに悩ませた最終選考会

⑤ 表彰式

「環境絵日記大賞」、「優秀特別賞」、「部門賞」、「のいち動物公園長賞」、「学校賞」および「学校特別賞」受賞校を表彰しました。表彰式は高知県立のいち動物公園内のイベントスペースで行い、家族や先生方の見守る中、受賞児童一人ひとりに表彰状を手渡しました。

開催日	令和元年 11 月 10 日（日） 13:30～15:00
場 所	高知県立のいち動物公園 どうぶつ科学館 1 階



⑥ 作品展

表彰式と同時に行う高知県立のいち動物公園での入賞作品展をはじめ、県内各地で行われるイベントの会場等で作品展を行いました。特に地域で開催されるイベントでは、その地域の小学校からの全応募作品を展示し、地域の方々に地元の子どもの作品を見てもらう機会としました。

日 程	会 場	
令和元年 11 月 3 日	大月町産業祭	大月町総合グラウンド
令和元年 11 月 9 日 ～11 月 22 日	令和元年度高知「環境絵日記」 入賞作品展	高知県立のいち動物公園 どうぶつ科学館
令和元年 11 月 23 日	香南ふれあい祭り	香南市のいちふれあいセンター
令和元年 11 月 29 日 ～12 月 6 日	令和元年度高知「環境絵日記」 入賞作品展	オーテピア高知図書館 2 階
令和元年 12 月 16 日 ～12 月 21 日	令和元年度高知「環境絵日記」、 こうちエコ川柳大賞展	こうち男女共同参画センター ソーレ
令和元年 12 月 8 日	SDGs 未来都市・環境絵日記展 2019	横浜市 大さんばしホール
令和 2 年 1 月 12 日	環境活動見本市 in 黒潮町 －西部のエコ大集合－	土佐西南大規模公園ふるさと総合 センター
令和 2 年 2 月 1 日 ～2 月 2 日	こうち環境博 2020	こうち男女共同参画センター ソーレ



1/12 環境活動見本市 in 黒潮町
—西部のエコ大集合—



2/1・2 こうち環境博 2020

⑦ 「こうち環境絵日記 in Tシャツアート展」

黒潮町で開催された「Tシャツアート展」(令和元年5月2日(木)～7日(火)、主催：特定非営利活動法人 NPO 砂浜美術館)に、平成30年度の優秀作品を出展し、県民に広く環境絵日記を知ってもらう機会としました。展示後のTシャツは記念品として受賞児童にプレゼントしました。



また、次回の「Tシャツアート展」(令和2年5月2日(土)～7日(木))に出展するため、今年度の優秀作品をプリントしたTシャツを制作しました。制作したTシャツは、11月に県立のいち動物公園で実施した入賞作品展と、1月12日に開催した「境活動見本市 in 黒潮町—西部のエコ大集合—」、2月1日、2日の「こうち環境博 2020」で一足先に展示し、PRを行いました。

⑧ 高知「環境絵日記」PR用カレンダーの作成

高知「環境絵日記」の認知度向上と、次年度の参加校拡大につなげるため、今年度の優秀作品を掲載したカレンダーを作成しました。このカレンダーは、令和2年度の募集に合わせて、県内の小学校等へ配布します。

仕様： A4版 16ページ 作成部数：1,000部



⑨ 地域における環境絵日記の活用

◇『高知「環境絵日記」大月賞』

大月町では、平成 30 年度より、町内の小学生が応募した環境絵日記を独自に選考・表彰する『高知「環境絵日記」大月賞』が実施されています（主催：NPO 法人大月地域資源活用協議会）。令和元年度は、11 月 3 日の「大月町産業祭」で表彰式が行われ、えこらぼから作品データの貸与、記念品の提供などの協力をしました。

〔大月賞の内容〕大月町長賞、大月町教育長賞、大月小学校長賞、(株)グリーンパワーインベストメント賞、各 1 作品ずつ



◇南国市・いの町 指定ごみ袋包装紙による普及啓発

南国市といの町が、各市町指定のごみ袋の包装紙に、地域の小学生が描いた環境絵日記の作品を掲載しました。この取り組みは、南国市では平成 25 年度から継続して行われており、今年度初めていの町でも行われました。「環境絵日記」を通して地域の方々に子どもたちの環境意識を届けることにより、ごみ減量やリサイクルの推進についての普及啓発につながることを期待されます。



3) こどもエコクラブ事業

高知県事務局および市町村事務局のない区域の事務局として、県内の小中学校や企業・団体等へのこどもエコクラブの紹介および新規登録の勧誘、登録クラブの地域での環境保全活動や環境学習に対する支援を行っています。

高知県内のこどもエコクラブ	登録数：11クラブ	メンバー数：38人
---------------	-----------	-----------

① こどもエコクラブ壁新聞の募集

各クラブの1年間の活動をまとめた壁新聞を募集し、こどもエコクラブ全国事務局が実施する「こどもエコクラブ全国エコ活コンクール」に応募しました。

応募数：7クラブ 7作品



高知県代表には「香美市こどもエコクラブ ハッピーアドベンチャー」の作品「Let's Cool Choice!!」が選ばれ、令和2年3月21日に東京で開催が予定されていた「こどもエコクラブ全国フェスティバル」で活動発表を行うことになっていましたが、新型コロナウイルス感染症の予防対策のため開催が中止されました。

② こどもエコクラブ壁新聞展・交流発表会の開催

令和2年2月2日(日)「こうち環境博2020」(主催：NPO 法人環境の杜こうち)において、こどもエコクラブ壁新聞展と交流発表会を開催しました。



3 生物多様性地域戦略推進事業

1) 生物多様性こうち戦略推進リーダー養成講座の開催

「生物多様性こうち戦略」を推進するため、生物多様性の保全や普及、担い手育成、各主体間の連携促進や地域資源の発掘・活用に関する専門性を有する先導的な人材として、50名の「生物多様性こうち戦略推進リーダー」（以下、リーダー）の登録を目標に、養成講座（全2回）を開催しました。

① 高知市会場

日時：令和元年9月21日（土）10:00～16:00

場所：こうち男女共同参画センター ソーレ

受講者：10名（定員20名）

② 田野町会場

日時：令和元年11月17日（日）10:00～17:00

場所：田野町ふれあいセンター

受講者：6名（定員20名）



■講座内容

◇生物多様性こうち戦略推進リーダー登録制度の概要

..... 高知県林業振興・環境部 環境共生課

◇高知の“自然が豊か”は本当か?! / 生物多様性こうち戦略について

..... 高知大学名誉教授 石川 慎吾 氏

◇活動事例発表

室戸の自然や里山の暮らしを体験できるツアーの開催

..... 里山 Lab / 古民家宿 ひみつきち オーナー 橋本 果奈 氏

見過ごされてきた地域の宝「地域資源」の持続可能な活用をめざす

..... NPO 法人 大月地域資源活用協議会 平井 政志 氏

「田んぼの生きもの」が教えてくれること（高知市会場）

..... 農と生きもの研究所 谷川 徹 氏

竜串のサンゴの海を育む森林保全活動（田野町会場）

..... サンゴの森の救援隊 浜口 和也 氏

◇ワークショップ 「リーダーが地域でできること、地域にできることを考える」



■登録状況

登録者数：45名 ※うち 令和元年度登録者：6名

2) 生物多様性こうち戦略推進リーダー活動現場体験ツアーの実施

地域における生物多様性保全や環境教育の担い手となる人材を育てることを目的に、リーダーが活動している現場への体験ツアーを実施しました。

① マイヅルテンナンショウの会（四万十市）の活動視察

リーダーの山崎憲男さん、斉藤香織さんが所属する「マイヅルテンナンショウの会」が行う四万十川河川敷における県指定希少野生動植物を保護する取り組みを視察し、地域における生物多様性保全についての知見を広げるとともに、リーダー間の交流を図ることを目的に開催しました。

当日は「マイヅルテンナンショウの会」の方々の案内で四万十川河川敷の入田ヤナギ林を散策し、希少植物のマイヅルテンナンショウを観察して保護活動の成果や課題について共有しました。また、国土交通省の担当者から、昭和40年代の四万十川の原風景の保全・再生をめざす「四万十川自然再生事業」の取り組みについて聞きました。再生事業による植生の変化や生物多様性への影響等については、高知大学名誉教授(植物生態学)の石川慎吾先生に解説をしていただき、学びを深めることができました。

実施日：令和元年10月22日（火）

場所：四万十市入田（四万十川河川敷のヤナギ林）

対象者：生物多様性こうち戦略推進リーダー、リーダー養成講座受講者 等

コーディネーター・ガイド：山崎 憲男 氏（生物多様性こうち戦略推進リーダー）

アドバイザー：石川 慎吾 氏（高知大学名誉教授 生物多様性こうち戦略推進リーダー）

参加者：17名



② 鏡川の貝類の観察会

リーダーの三本健二さんを講師に、地域における生物多様性保全についての知見を深めることを目的に、高知市鏡川の汽水域に生息する貝類の観察会を実施しました。

高知市中心部の潮江橋から鏡川大橋までの鏡川右岸干潟を歩き、県外では絶滅危惧種となっているタケノコカワニナ、カノコガイ、マガキ、ヤマトシジミなどの在来種と、浦戸湾で大繁殖している外来種のコウロエンカワヒバリガイなどを観察し、多くの種の貝が、それぞれの生態にあった環境を選んで生息しているようすを学びました。

日 時：令和2年3月15日（日）15:20～16:30

場 所：高知市 潮江橋から鏡川大橋までの鏡川右岸干潟

対象者：生物多様性こうち戦略推進リーダー、リーダー養成講座受講者 等

コーディネーター・ガイド：三本 健二 氏（生物多様性こうち戦略推進リーダー）

参加者：6名



4 環境イベントの開催

1) 「環境活動見本市 in 黒潮町一幡多のエコ大集合」 の開催

高知県西部地域の環境活動団体や環境学習講師の活動を地域の方々に紹介するとともに、学校や生涯学習の場への環境学習講師紹介・派遣の普及を図ることを目的とする、体験型環境学習イベントを開催しました。



日 時 : 令和2年1月12日(日) 10:30~15:00
会 場 : 土佐西南大規模公園ふるさと総合センター
対象者 : こどもを含む家族連れ、こども向けイベントに関心のある県民、学校関係者、生涯学習関係者など
来場者 : 473人
出展者 : 15団体
協 力 : NPO 砂浜美術館
NPO 法人高知県生涯学習支援センター



えこらぼの登録講師・団体を中心に 15 団体が出展し、体験型環境学習プログラムや展示のほか、ダンボール巨大迷路や木のおもちゃコーナーなどの遊びのプログラムを提供し、親子連れを中心に、県西部地域の各地から多くの来場者がありました。

開催にあたっては、えこらぼの登録講師・団体の他、NPO 法人 NPO 砂浜美術館（黒潮町）の協力により、これまでにえこらぼとつながりのなかった団体の参加も得ることができ、県西部地域における環境活動のネットワークの拡大にもつながりました。

■出展団体（15 団体）

- NPO 砂浜美術館
- は一と・らいふ村 工房ポレポレ
- しまんと新聞ばっぐ
- BLUE BLUE
- 大月地域資源活用協議会 あにめのいろは
- 日本防災植物協会
- 環境省四国環境パートナーシップオフィス
- NPO 法人高知県生涯学習支援センター
- 大方ホエールウォッチング
- 四万十川財団
- 大方あかつき館
- 黒潮実感センター
- 海辺の自然史研究舎
- 高知おもちゃ病院しまんと診療所
- 高知県森と緑の会

5 生物多様性の意義の普及・啓発

1) 普及啓発キット（パネル・資料等）の貸出し

生物多様性こうち戦略推進リーダーの活動支援を目的に、講師としての活動の際やイベント出展時に使用してもらうための普及啓発パネルや資料等の貸出を行いました。

■普及啓発キットの内容

- ・生物多様性こうち戦略（概要版）パネル（13 枚）、パンフレット
- ・「生物多様性×こうち」ハンドブック（高知県作成）
- ・「生物多様性×こうち」缶バッジ、エコバッグ



エコバッグ むりえコーナー
（アースデイズピクニック）



環境活動見本市 in 黒潮町
一幡多のエコ大集合ー

■活用実績

利用日	場所・イベント等	活用内容
平成 31 年 4 月 21 日	アースデイズピクニック（香美市）	資料配布、エコバッグぬり えコーナーの実施
令和元年 9 月 23 日	仁淀川子ども祭り & 日高めだかフェスティ バル（日高村）	「めだか池の生きもの大 探索」参加者にエコバッグ 配布
令和元年 10 月 6 日	鏡川子ども祭り（高知市）	こうち戦略パンフレット の配布
令和元年 11 月 10 日	高知「環境絵日記」表彰式（香南市）	受賞者にエコバッグ配布
令和元年 11 月 30 日	森林総合研究所四国支所公開講演会 （高知市）	パネル貸出、パンフレッ ト、こうち戦略改訂版の配 布
令和 2 年 1 月 12 日	環境活動見本市 in 黒潮町 －幡多のエコ大集合－	資料、エコバッグ配布
令和 2 年 2 月 1・2 日	こうち環境博 2020	資料、エコバッグ配布

2) イベント開催・出展の機会を捉えた普及啓発活動

自然や生きもの、環境をテーマにしたイベントへの出展を通して、前述の普及啓発パネルや資料等を用い、広く県民に生物多様性の意義の普及・啓発を行いました。

イベント出展の際には、生物多様性こうち戦略推進リーダーの協力を得て、リーダーによる環境学習プログラムを実施しました。

■出展イベント

利用日	場所・イベント等	出展内容
平成 31 年 4 月 21 日	アースデイズピクニック（香美市）	資料配布、エコバッグぬり えコーナーの実施
令和元年 9 月 23 日	仁淀川子ども祭り & 日高めだかフェ スティバル（日高村）	参加者にエコバッグ配布
令和元年 10 月 6 日	鏡川子ども祭り（高知市）	こうち戦略パンフレット の配布
令和 2 年 1 月 12 日	環境活動見本市 in 黒潮町 －幡多のエコ大集合－	資料、エコバッグ配布
令和 2 年 2 月 1・2 日	こうち環境博 2020	資料、エコバッグ配布



仁淀川子ども祭り&
日高めだかフェスティバル



深海生物にタッチ♡
(こうち環境博 2020)

3) 普及啓発イベントの開催

県民に生物多様性の価値と保全の重要性を伝えるとともに、平成 30 年度に改定した「生物多様性こうち戦略」の普及を図ることを目的とするシンポジウムの開催を企画しました。

「深海のふしぎな生きものと海洋プラスチック汚染」をテーマに、深海生物の生き方の工夫などを通して海の生物多様性について学ぶとともに地球規模での汚染が懸念される海洋プラスチックごみ問題の現状等について考える内容とし、令和 2 年 3 月 1 日に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、開催を中止しました。



■企画概要

日 時 : 令和 2 年 3 月 1 日 (日) 13:00~16:00
 会 場 : こうち男女共同参画センター ソーレ
 テーマ : 深海のふしぎな生きものと海洋プラスチック汚染
 講 師 : 海洋開発機構 (JAMSTEC) 地球環境部門 海洋生物環境影響研究センター
 上席研究員 藤倉 克則 氏
 パネリスト : JAMSTEC 藤倉 克則 氏
 JAMSTEC 高知コア研究所 石井 俊一 氏
 むろと漁師の水族館 marine+ 松尾 拓哉 氏
 進 行 : 生物多様性こうち戦略推進リーダー 岩瀬 文人 氏
 対象者 : 小学 3 年生以上
 定 員 : 200 人
 協 力 : 海洋開発機構 (JAMSTEC) 高知コア研究所

6 体験型環境学習・研修イベント

1) 環境×仕事の現場を見に行くツアー「エコ素材ダンボールで地域貢献！」の実施

企業等による環境への取り組みを見学し、自分の目で見て当事者と対話し、何ができるかを考える学びの機会を提供することを目的とするツアーを開催しました。対象者は小学生以上とし、優秀なリサイクル素材であるダンボールの製造過程、リサイクルのしくみ、ダンボールの先進的な活用例などを学ぶとともに、(株)タケナカダンボールが取り組む地域貢献活動などを通して、持続可能な社会の在り方について考える機会としました。

参加者からは、「県内企業の環境配慮・地域貢献活動を見聞できる機会は少なく、参加できてよかった」「ダンボール素材の特性や可能性を知ることができた」「家庭でもダンボールを資源回収に出すことでリサイクルが守られることがわかった」などの感想を得ました。

■日時：令和元年8月31日(土) 14:00~16:00

■見学先：株式会社タケナカダンボール(香南市)

■実施内容

1. ダンボールのリサイクルシステムについて(座学)
2. ダンボール工場の見学
3. 災害避難所用「暖ダンルーム」の紹介とダンボール製イスの組立て体験
4. タケナカグループの地域貢献活動について
5. ツアーの様子をホームページ等で公開・

■参加者：14名



高知市からバスで香南市の工場へ



ダンボールについて学ぶ



工場内の見学



災害避難所用ダンボール製イスの組立て体験

7 環境活動団体の支援

1) 団体交流会の開催

「環境活動見本市 in 黒潮町－幡多のエコ大集合－」(p.14 4 環境イベントの開催)は、広く県民に環境学習の機会を提供するとともに、地域の環境活動団体の交流の機会としても位置づけていることを踏まえ、出展予定団体を対象に事業説明・交流会を実施しました。

参加団体は3団体で、今回のイベントの運営についての意見交換と共に、地域における環境活動の課題等についてのヒアリングを行いました。

イベントの運営については、地域の団体同士のつながりが得られることを期待する声が聞かれました。また、地域における活動の課題については、地域の海ごみの現状や、ごみ問題の啓発の難しさなどについて意見が交わされました。

■参加者：3団体（敬称略）

- NPO 砂浜美術館（黒潮町）
- は一と・らいふ村（黒潮町）
- BLUEBLUE（土佐清水市）

■主な意見：

- 幡多地域で、もっと団体同士のつながりが得られると良い。さまざまな分野で活動する人や団体から学び、自分たちの活動に生かしたい。
- 海に近い地域でも海へごみを流すことに抵抗のない人がおり、啓発の難しさを感じる。
- 海洋プラスチック汚染の実態を伝えることが地域にとってマイナス要素にならないか心配。

2) 助成金情報の提供

メールマガジン「えこらぼだより」を通して、助成金や補助金募集に関する情報を提供しました。また、環境活動団体や生物多様性こうち戦略推進リーダー等を対象に、それぞれの活動内容に合った助成金等を個別に紹介したり、申請書の書き方についての助言を行うなど、環境活動団体の外部資金獲得のための支援を行いました。

■メールマガジン「えこらぼだより」

助成金情報の提供 55件

8 その他、環境保全や環境学習、県民・環境団体の環境活動の支援に資する業務

1) 環境学習プログラムリストの作成

従来利用が少なかった学校の授業における環境学習機会の提供を促進するため、現場の教員の方々の協力を得て、学校教員向けの環境学習プログラムリストを作成し、これを活用した授業の企画実施に取り組んでいます。

① 小学校向けプログラムリストの活用

小学校においては、令和2年度から完全実施される新学習指導要領に基づく「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、教科横断的な環境学習プログラムの活用が求められています。

そこで、えこらぼでは学校のカリキュラムの中での外部講師による環境学習の利用促進を図ることを目的に、全学年において最も授業数の多い国語科の題材に関連し、かつ理科や社会科など他教科との横断的な学習に活かすことのできる環境学習プログラムを紹介するパンフレットを作成し県内の小学校に配布するとともに、ホームページでダウンロード用PDF版を公開しています。



今年度は、昨年度に作成・配布したパンフレット「国語科を中心とした授業でのえこらぼ活用のすすめ－小学校編－」を活用した授業プランづくりと実施に取り組みました。高知市教育研究会環境教育部会の協力が得られたことから、教員の研修会で活用されるなど、高知市を中心に利用が広がり、県内14の小学校等で延べ26回の授業が実施されました。

利用した学校からは、「これまで外部講師を呼びたくてもどうしたらよいかわからなかったが、具体的なプログラムの内容や講師派遣の利用の仕方がイメージできて相談しやすかった」「専門家の力を借りることで、授業の内容を深めることができた」等の感想をいただきました。

■活用実績

実施日	対象者	プログラム名
6月3日	南国市立大篠小学校4年生	共生について
6月20日	高知市立第四小学校4年生	健全な水環境
6月27日	土佐市立高石小学校5年生	田んぼの生きものしらべ
6月29日	佐川町立尾川小学校5・6年生	水生昆虫の観察
7月4日	高知市立介良潮見台小学校2年生	ダンゴムシを飼ってみよう
7月4日	高知市立横浜新町小学校1年生①	ダンゴムシを飼ってみよう
7月9日	高知市立横浜新町小学校1年生②	ダンゴムシを飼ってみよう
7月11日	高知市立潮江東小学校2年生	ダンゴムシを飼ってみよう
7月11日	高知市立横浜新町小学校1年生③	ダンゴムシを飼ってみよう
8月23日	高知市教育研究会環境教育部会研修	エコライフゲーム
8月23日	高知市教育研究会環境教育部会研修	まもろう高知の生物多様性
9月4日	高知市立朝倉第二小学校1年生①	校庭の生きものさがし
9月9日	高知市立潮江小学校2年生(参観日)	万華鏡づくり
9月11日	高知市立朝倉第二小学校1年生②	校庭の生きものさがし
9月25日	高知市立浦戸小学校1～3年生	ダンゴムシを飼ってみよう
9月26日	高知市立介良潮見台小学校1年生	校庭の生きものさがし
10月2日	南国市立大篠小学校4年生	ごみ減量とリサイクルについて
10月7日	南国市立大篠小学校4年生①	動物の筋肉と骨
10月10日	高知市立初月小学校4年生①	川の生きもの調べ
10月19日	高知市立横浜新町小学校1年生	万華鏡づくり
10月26日	香美市立舟入小学校1～3年生	コケ玉づくり
11月15日	高知市立初月小学校4年生②	川の生きもの調べ
11月19日	高知市立浦戸小学校	学校移動博物館
11月20日	室戸市立羽根小学校	川の生きもの調べ
1月22日	高知市立第四小学校2年生①	万華鏡づくり
1月29日	高知市立第四小学校2年生②	万華鏡づくり

② 高等学校向けプログラムリストの作成

高等学校向けのプログラムリストは、地域や社会の課題に対する探究的な学びに対応したプログラムや専門的知識及び実践経験のある講師を紹介するとともに、講師紹介・派遣事業の利用方法を掲載した資料を作成・配布し、外部講師による環境学習の実施へのきっかけづくりを目指すこととしました。

配布部数：約 100 部 配布先：高知県内の高等学校、高知県及び市町村教育委員会等



2) 「地球温暖化と公共交通」をテーマにした出前授業の実施

公共交通の利用促進による CO2 削減を目的に、主に小学校を対象とし、本物のバスと IC カードですかを使った出前授業を実施しました。

■ 出前授業の実施

令和元年 10月18日 高知市立良潮見台小学校 5年生 32人

■ 授業の内容

◇ 地球温暖化と公共交通

地球温暖化の原因と影響について知り、公共交通の利用が CO2 排出削減につながることを学習する。

◇ 高知の公共交通の今

高知県内の公共交通の利用状況と今後の課題について知る。

◇ 電車・バス乗り方マスターへの道！

乗車のマナー、IC カード「ですか」の使い方について学習する。

◇ 「ですか」でバスに乗ってみよう！

IC カード「ですか」を使った乗車体験を行う。



地球温暖化と公共交通の利用について学習



ICカード「ですか」を使ったバス乗車体験

3) 「こうちエコ川柳大賞」の実施

高知県の自然環境や環境問題についての気づき、エコに関する微笑ましい体験談等を五・七・五の川柳で表現する「エコ川柳」を募集し、大賞・優秀賞の受賞者に、県内企業によるカーボン・オフセット登録商品および協働の川づくり事業関連商品を贈呈しました。応募作品は、えこらぼのホームページ、メールマガジン「えこらぼだより」等を通じて公開したほか、イベント会場等で展示を行い、県民に楽しみながら環境について考える機会を提供しました。

募 集		発 表
第 5 回	令和元年 4 月 16 日～令和元年 5 月 15 日	令和元年 6 月 1 日
第 6 回	令和元年 10 月 15 日～令和元年 11 月 15 日	令和元年 11 月 28 日

■応募方法等

- ・ 応募条件：応募は 1 人 3 句まで。作品は、本人創作の未発表作品とする。
- ・ 対 象 者：高知県内在住者
- ・ 応募方法：ウェブサイトの応募フォーム、ハガキ、FAX のいずれかで応募。

■応募作品数

第 5 回 84 作品 (34 人) 第 6 回 98 作品 (45 人)

■審査・表彰

選考委員会により、大賞 1 作品、優秀賞 3 作品、入賞 10 作品を選考し、大賞・優秀賞の受賞者には記念品として、CO2 の削減に貢献するカーボン・オフセット付き商品および協働の川づくり事業関連商品を贈呈しました。

・ 第 5 回記念品

- 大 賞 (1 名) 「グルメ缶詰め合わせ (6 缶)」(株式会社黒潮町缶詰製作所)
- 優 秀 賞 (3 名) 「しまっちの飲むゼリー (5 個入り)」(株式会社 LLP しまんと)

・ 第 6 回記念品

- 大 賞 (1 名) 「無洗米 特別栽培米仁井田米 (香り米入り) 5kg」
(高知食糧株式会社)

優秀賞 (3名)「しまんと地栗モンブラン (3個入)」(株式会社四万十ドラマ)

■入賞作品

★ 第5回こうちエコ川柳大賞

大賞 キャンドルの 灯りを映す わが子の目 (春の素浪人 さん)
 優秀賞 エコとエコ ごま粒ふたつで おおちがい (上村 典子 さん)
 おばあちゃん さいごのおふろ おゆすこし (池 瑞依 さん)
 歩く癖 付けて見せます 令和から (西内 一世 さん)

★ 第6回こうちエコ川柳大賞

大賞 列島に 改心せまる 風と雨 (浦戸 あける さん)
 優秀賞 車やめ 時には母と 手をつなぎ (りょうちゃん さん)
 僕たちの 流れるプールは この川だ (さやママ さん)
 もうやめや オレのせんたく 別洗い (マツシモくん さん)

■展示

日 程	会 場	
令和元年 6月1日 ～6月14日	環境月間展 共催：高知県地球温暖化防止活動推進センター、環境の杜こうち	こうち男女共同参画センター ソーレ
令和元年 12月16日 ～12月21日	地球温暖化防止月間展 共催：高知県地球温暖化防止活動推進センター、四国EPO	こうち男女共同参画センター ソーレ
令和2年 2月1日 ～2月2日	こうち環境博 2020	こうち男女共同参画センター ソーレ



こうち男女共同参画センター ソーレ



こうち環境博 2020

4) 環境にやさしい行動への変容を促すリーフレットの作成と配布

高知県がめざす、地球温暖化対策が進んだ低炭素社会、環境への負荷が少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会の3つの社会づくりに向け、県民一人ひとりの行動変容を促すことを目的としたポケット版リーフレット「まもろう高知の環境」を作成し、えこらぼが実施するイベントやツアー、環境学習の参加者等に配布しました。



9 PR 活動

1) PR ツールの活用

えこらぼの認知度・存在感の向上を図るため、イベントやツアーの実施や出展の際に使用する、「高知県環境活動支援センターえこらぼ」のロゴの入ったのぼりを活用しました。

また、パンフレットよりも気軽に受け取ってもらえるPRツールとして、えこらぼの連絡先やURL、事業案内を記した名刺大のカードをイベントや環境学習の参加者に配布しました。



「環境活動見本市 in 黒潮町」会場にて



2) 報道機関への情報提供

センターが行うイベント等の実施に際しては、事前の報道機関への情報提供や後援申請を確実にを行い、取材や情報発信を要請しました。

■報道実績

媒体		日付	内容
ラジオ	RKC 高知放送	4/22	第5回こうちエコ川柳大賞募集
		6/24	第5回こうちエコ川柳大賞結果発表
		8/19	「環境×仕事の現場を見にいくツアー」募集
		10/28	第6回こうちエコ川柳大賞募集
		12/2	環境絵日記入賞作品展告知
		12/16	第6回こうちエコ川柳大賞結果発表
		2/17	生物多様性こうち戦略推進シンポジウム告知
新聞	高知新聞	4/25	第5回こうちエコ川柳大賞募集 (アドにゅーすけ)
		8/26	「環境×仕事の現場を見にいくツアー」(こみゅっと)
		11/16, 23	環境絵日記入賞作品掲載(こども高知新聞)
テレビ	黒潮町 ケーブルテレビ	12/25~	「環境活動見本市 in 黒潮町」告知
	高知ケーブル テレビ	1/25~1/31	「環境活動見本市 in 黒潮町」
	KUTV テレビ高知	2/9	「環境活動見本市 in 黒潮町」

10 センターの運営

1) センターの開館日及び開館時間

月曜日 9:00~17:00 火~金曜日 9:00~18:00

土曜日 13:00~17:00

休館日 日曜日、国民の祝日・休日、第2水曜日、年末年始（12月29日~1月3日）、
その他イベントの実施等に伴う臨時休館日（HP等で事前に告知）

2) 運営委員会の組織・運営

有識者等で構成する運営委員会を設置・開催し、センター事業への助言を得ました。

■令和元年度高知県環境活動支援センター業務外部運営委員 名簿

	団体名	役職	氏名
委員長	高知大学教育研究部 総合科学系	教授	飯國 芳明
委員	高知県立のいち動物公園	園長	多々良 成紀
	高知市立浦戸小学校	校長	藤田 由紀子
	(ゆすはら) 森づくり担い手育成塾	塾長	笹岡 高志
	高知県林業振興・環境部	副部長	森下 信夫
	特定非営利活動法人環境の杜こうち	理事	村越 真由加 (~R1年6月) 西尾 健一 (R1年7月~)

■第1回運営委員会

令和元年6月6日 13:30~15:30 こうち男女共同参画センター5階 視聴覚室

■第2回運営委員会

令和元年11月14日(木) 13:30~15:30 こうち男女共同参画センター3階 研修室1

■第3回運営委員会

令和2年3月19日(木) 10:00~12:00 こうち男女共同参画センター3階 研修室1

3) 高知県との定期連絡会の開催

業務内容や運営方法等について、県所管課と協議する連絡会を行いました。

■第1回 4月11日(木) 開催

■第2回 7月12日(金) 開催

■第3回 10月10日(木) 開催

■第4回 1月15日(水) 開催

高知県環境活動支援センターえこらぼ
令和元年度の取り組み

発行日	令和2年3月
発行	高知県環境活動支援センターえこらぼ (令和元年度高知県環境活動支援センター事業)
所在地	〒780-0935 高知県高知市旭町三丁目115番地 こうち男女共同参画センター3階
電話	088-802-7765
FAX	088-802-2205
E-mail	center@ecolabo-kochi.jp
ホームページ	http://ecolabo-kochi.jp/
利用時間	月曜日 9:00~17:00 火~金曜日 9:00~18:00 土曜日 13:00~17:00 ※日曜日、祝日、第2水曜日休み
管理運営団体	特定非営利活動法人 環境の杜こうち